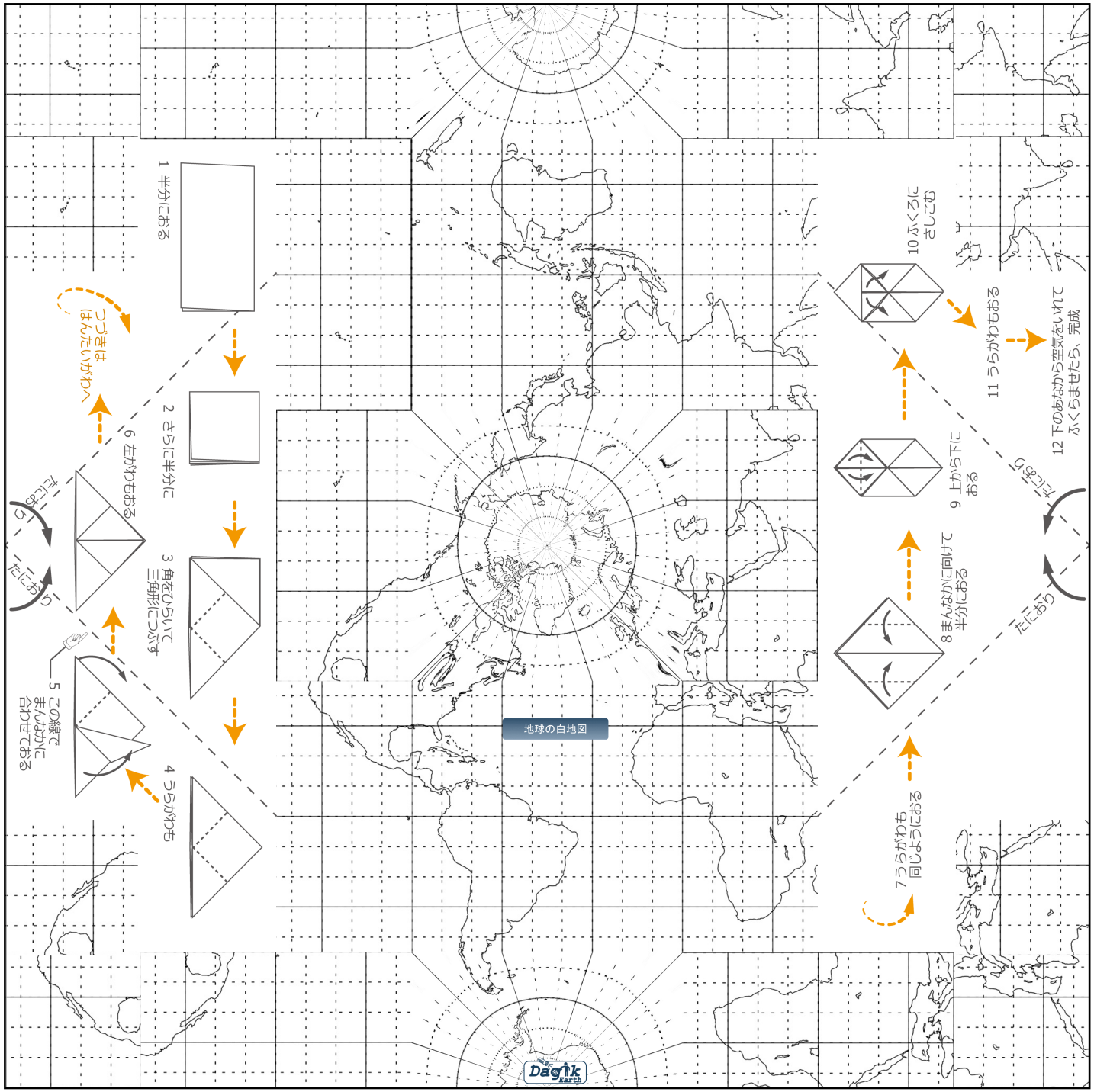

地球の白地図

球形の地球を立方体で表現するために、少し変わった図法で描いています。

北緯45度と南緯45度の間は、緯度と経度を等しい長さで描く正距円筒図法で描かれています。

緯度45度より高い緯度の領域は北半球、南半球のそれぞれで、北極と南極を中心とした正距方位図法に近い図法で描かれていますが、緯度45度でつなぐために4角形に伸びた形になっています。特に緯度50度から45度の間の、経度0度、東経90度、経度180度、西経90度付近は特に歪みが大きくなっていますので、ご注意ください。

コンテンツ説明：http://dagik.org/M/5

折り紙の「風船」を折ると立体になります。4本の斜めの実線の部分を谷折りとするように折って下さい。
http://dagik.org/globe/origami/fusen.html

球面を立方体に投影するため、大きく形が歪んでいるところがあります。使用している投影図法については以下に説明があります。
http://dagik.org/globe/origami/map.html

http://earth.dagik.org